

世代を超えて 安心の伊東に

子育て世代向け

- ✓通学路歩道・夜間照明強化
- ✓保育園・学校周辺の交通安全
- ✓子育て交流拠点・こども食堂設置
- ✓津波避難駐車場で安心の送迎

働く世代向け

- ✓企業誘致で働く場所を増やす
- ✓商店街空き店舗を起業支援拠点に
- ✓地場産品販売で雇用創出
- ✓若者住宅支援で定住促進

高齢者向け

- ✓小型バスや乗り合いタクシー運行
- ✓高齢者見守り体制の充実
- ✓公共トイレ・休憩ベンチの増設
- ✓バリアフリー環境の段階的整備

防災・安全対策

- ✓危険空き家の適正管理強化
- ✓同報無線の音質改善・難聴地域解消
- ✓津波避難駐車場による防災拠点化
- ✓騒音問題の条例を制定

あなたの声が 伊東をつくる

「子どもを安心して遊ばせたい」
「高齢の家族が不便を感じない移動」
「地域の資源を活かした賑わいがほしい」

東京から伊東に移り住んで5年。
そんな声をたくさん聞いてきました。
でも、行政や議会だけでは、課題のすべて
を解決するのは難しい。
市民の“リアル”な声を、行政と議会が一緒
に形にする。
それこそが、本当のまちづくりです。
あなたの「こんなこと、どう思う？」
「もっとこうしてほしい！」が大切です。
ともに議論し、行動し、伊東の未来を
創りましょう。

古川 ゆうき

1973年 新潟県生まれ（52歳）
TSUTAYAでマーケティング（顧客満足度向上）
Amazonでコンサルタント（企業の売上向上）
「人を大切にする」経験を地域に活かします

古川 ゆうき 後援会

- 🏠 furukawa.work
- ✉ info@furukawa.work
- ☎ 080-5703-9200

〒414-0001 静岡県伊東市宇佐美197-1



古川 ゆうき

あなたとつくる 市民が主役の市政



討議資料

市政を 前に進める



どうして市の仕事が
止まってしまったのか？

- ✗議員たちが、重要な9月
定例会議を放棄
- ✗予算の話し合いが止まり
市民生活に支障
- ✗百条委員会を政治的利用

だから、議会を改革する

- ✓大切な案件は必ず議論する
約束づくり
- ✓市民にとって無意味な対立や
調査はせずに重要なときだけ
百条などの調査委員会を作る
- ✓市民が声を届けられるように
各地区を順番にまわる
「議員たちと市民が語る会」

対立じゃなく、協力で
市民の暮らしを守る市政へ

みんなで創る 支え合いのまち

安心の図書館づくりへ

- ✗人口61,000人→25年後の2050年
約40,000人で税収減
- ✗道路,上下水道,公共施設などの
維持には年約53億円が必要
でも今は、年約38億円が不足
- ✗それなのに図書館建設費42億円
年間運営2.4億円を上乗せ



- ✓既存図書館改修や西小利用
- ✓各地に小規模な分館を整備

みんなで描く
働く・憩う伊東のまち

- ✓駅前、手頃な規模で整備
- ✓歩いて楽しい道と休めるベンチ
を増やす
- ✓私が企業を誘致して、働く場を
つくり、移住・Uターンを後押し
- ✓空き店舗活用で交流・起業拠点

暮らしと健康を 支える

車がなくても大丈夫！

- ✓小型バスが病院⇔駅⇔
観光地運行
- ✓乗り合いタクシーで買物や
通院も安心



大分県杵築市を参考に運営と
実証実験で早期定着を目指す

健康と交流の拠点に
屋内温水プール

- ✓健康増進・介護予防に
- ✓市民500円,子供300円
- ✓西小学校プール改築活用で
建設費を大幅削減
- ✓国・県補助金+PFI
(民間資金活用)により
市民負担を最小化

